

2019年 第八回 南出杯・第668回 月例会

7月14日(日) 西森渡船

レポート 金物 天候 曇り時々小雨

関子ヌ 8名 ・ 全子ヌ 12名 計20名

抽選で私は、涙水の3番筏、ええとこ当たったなあ釣れるで〜と松元会長に声をかけてもらい、期待に胸が膨らむ、前々回の舞鶴で全員ボウズ、前回は参加できずにいたら、松元会長以下釣れていた！しかも同じ場所で！悔しい〜 2番船で出発、筏に着いてすぐ互いに挨拶しジャンケン、私が勝って迷わず左側に？意味はありませんが、迷うと後悔が残るので・・・声を掛け合って第一投、とりあえずモーニング、しばらく何もあたりが無いのでダンゴをいれますと断り、5, 6個投入、しばらく打ち込んでいるととなりの4号から子ヌや！と声が聞こえる、こちらもすぐにバタバタとセイゴが2枚上がる、すかさずオキアミに切り替えたらギリサイズが1枚、大体6:30頃パラパラとクラゲの大群の合間に2枚目3枚目と上がる。前々回の舞鶴もそうですが、クラゲの大群がすごい！釣れる子ヌが小さいので大きなエビを探して落とし込みに切り替える、小さな割で前方にチョイ投げユラ、ユラ、落ちて着底と同時に大きなアタリ、すかさず巻き上げタモに納めるとややましの27~8cm、今日はエビの方が良く、竿下よりはなれた方が良くと思い、またまた大きなエビを探してつける！クラゲが少し途切れたのでやや速い流れに乗せて左側に送り込んで行くと5, 6m位の所で穂先がグッと入る、大合わせして巻にかかると何かにひっかかった様に止まる？すぐに立ち上がって左側を見ると筏のロープに！思った以上に糸が出ていた様です、しかたがないので切れない様に我慢比べ、動かすと切れるのでじっとして居ると下に潜ったのか？外れたので思いっきり速巻きしてタモですくうと本日私の最長寸40.5cm、10:30頃です。しばらくして弁当船が来たのでうれしい報告！しばし休憩弁当タイム、昼から寸足らずも入れて3枚、計8枚、意気揚々と検寸場へ行ってみてガッカリ！デカイのが一匹、全子ヌの滝下さん、ニコニコして検寸44.5cm、結局長寸二位！長寸優勝は逃がし残念でしたが、匹数優勝です！

第八回 南出杯 長寸優勝 全子ヌ 滝下 ・ 長寸二位 関子ヌ 西山  
匹数優勝 関子ヌ 金物 ・ 匹数二位 全子ヌ 島田

第668回月例会

長寸優勝 金物 ・ 長寸二位 該当者無  
匹数優勝 西山 ・ 匹数二位 田邊

全体釣果 24匹(小子ヌ多数)

- ・ 全子ヌ 滝下 6匹 (25.5~44.5cm)
- ・ 関子ヌ 金物 6匹 (25.0~40.5cm)
- ・ 関子ヌ 西山 5匹 (25.0~33.0cm)
- ・ 全子ヌ 島田 3匹 (25.0~26.0cm)
- ・ 全子ヌ 村田 2匹 (26.0~28.0cm)
- ・ 関子ヌ 田邊 2匹 (25.0~26.5cm)

# 西 森 渡 船

待合所

丸  
お魚さんありがとう  
つりえ

丸  
お魚さんありがとう  
つりえさ

